

Flat pad & Easy Sleeper 取付け手順書

対象車種 HONDA N BOX

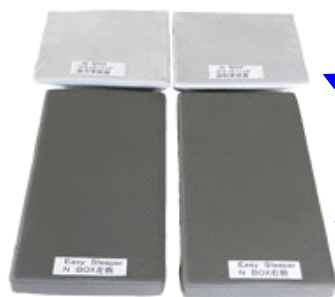
Flat pad & Easy Sleeper (フラットシート)

- ★ この商品は、リアシートとフロントシート背もたれの間にできる空間を、左右2枚の足付パッドにより埋め、フラットな空間を確保するものです。
- ★ Easy Sleeper の取付はフロントシートのヘッドレストの取付け穴を利用し、前後、横ずれを防止します。
- ★ フルフラットシートは、身長180cmの人でも寝転べるベッドを、多目的に開発した商品です。

※ご使用、取り付けについては「本製品ご使用上の注意」をお読み下さい。

商品を確認します

この商品は車種専用の設計になっています。
説明書の写真と商品の形を合わせ確認して下さい。



- ・フラットパッド 2枚
- ・イージー Sleeper 2枚

※写真のタグは説明上のもので製品には付いていません。

手順1 フロントシートを前方一杯に移動する

フロントシートは前後に移動できるようになっていますが、ただシートを押しても移動はしません。

移動の際はシート前方の下部にある「シート移動バー」を引しながらシートを押します。



運転席、助手席ともに移動して下さい。（左の画像は助手席を移動し終わった状態です）

手順2 フロントシートのヘッドレストを外す

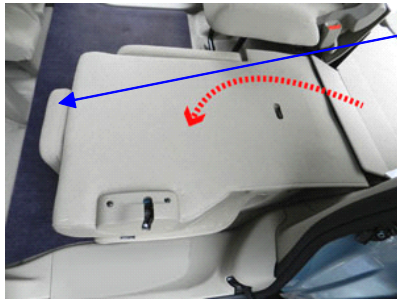
ヘッドレストのアームを止めている「ノブ」を押しながら、ヘッドレストを上へ引き上げます。

ノブはシートの片側にあります。シート上部の固定部が横に大きくなっているのがノブです。（写真の赤矢印）



ヘッドレストが上がらない場合は、ノブを押し込む力が弱いのか、ヘッドレストが斜めに引き上がっている場合です。

手順3 リアシートの「背もたれ」を前方に倒す



ヘッドレストが上がっている場合は、固定アームにある「ノブ」を押しながら、ヘッドレスト上部を押して下げます。

背もたれの上部、窓側寄りにあるレバーを引き、リアシートが動くことを確認した後、背もたれを前方に倒します。

運転席側、助手席側ともに実施して下さい。（右の画像は倒し終わった状態です）

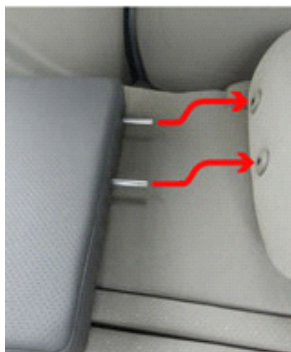
手順4 フロントシートの「背もたれ」を後方に水平になるまで倒す



フロントシートの「背もたれ」を、先に倒したリアシートの上に水平近くまで倒します。

運転席側、助手席側ともに実施して下さい。（右の画像は助手席側を倒し終わった状態です）

手順5 イージースリーパーをフロントシートの「背もたれ」に固定する

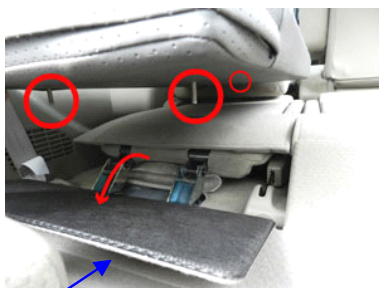


イージースリーパーの固定バーをヘッドレストの穴に、「カチッ」とストッパーが止まるまで差し込みます。

イージースリーパーは左右があります。対象のヘッドレストの穴の位置に見合ったイージースリーパーを選びます。

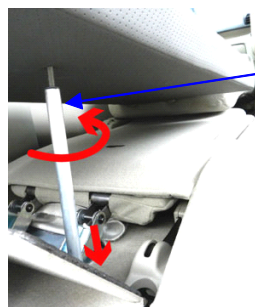
この時点ではイージースリーパーの後部は浮いていますが、次の手順でしっかり固定させます。

手順6 リアシートの後部にある「開閉フタ」を開け、イージースリーパーの足を固定する



「開閉フタ」を手前に引きながら開けます。

イージースリーパー下部にある3本の紐を確認して下さい。（大小○部分）



イージースリーパー下部にある3本の紐に、付属の固定足をねじ込みます。

イージースリーパーの手前を持ち上げながら、手前側に長い固定足、奥のマジックテープ側に短い固定足をねじ込みます。イージースリーパーが水平になる位置で、締め込みを終了します。

長い固定足の下部は車輻のフレームで固定し、短い固定足の下部はリアシートの背面で固定します。

手順7 最後にフラットパットを運転席、助手席に置き、完成



フラットパットは運転席ドアや助手席ドアを開け、位置を確認しながら座面にフィットする場所に置きます。

フラットパットの下部の出っ張りが、座面の凹みに合う位置でフラットパットの上面がフラットになります。



完成了しました！

フラットパット & イージースリーパーと、
別売の車種別シート*で、楽しい車中泊をお楽しみ下さい！

本製品ご使用上の注意

- 1 本品は車種別の専用設計になっています。 指定の車輛以外では使用しないでください。
- 2 本品を本来の目的以外に使用しないで下さい。
- 3 フロントシート背もたれのヘッドレスト取付け穴に、本品が完全に差し込まれていることを十分に確認して下さい。
- 4 自動車を移動させている時は本品を使用しないで下さい。
- 5 運転中は本品が移動しない場所に収納するか、固定をしてください。
- 6 本品を設置した車内に小さなお子様だけを残すことはお止め下さい。
- 7 取付には一般成人の力を必要とします。 子供が取付け、または組立てをすることは危険です。
- 8 リアシート足元に荷物などが置かれている場合は、本品を使用しないで下さい。
- 9 本品周辺での裸火の使用はしないでください。
- 10 本品を設置した場合、本品の上で飛び跳ねたり、本品の一部に大きな加重が加わる行為はしないでください。
- 11 本品を設置したときに足の部分が不安定だったり、取付け部分がぐらぐらする場合は、使用しないでください。
- 12 本品のマット部分が異常に変形している場合は、使用をしないで下さい。
- 13 本品を分解したり、取付け部分を改造しないで下さい。
- 14 本品を使用するときに足の部分が完全に固定されていることを確認してください。
- 15 本品を設置したときに上から重い荷物を落とさないで下さい。